

# あれこれファレンス



ミニ図書館だより【なんでも質問箱】

No. 202

平成27年6月1日  
熊本県立図書館発行

## “レファレンスサービス”ってなに？

図書館で所蔵しているたくさんの資料を活用して、皆さんが調査したい内容をより早く正確に調べられるようお手伝いするサービスのことです。

この「あれこれファレンス」では、過去に受けたさまざまなレファレンスの中から、いくつかの興味深い事例をピックアップして紹介します。へえ～こんな質問も図書館で分かるのか！と、楽しめること間違いなしです。

Q. 子どもが、草の葉で10円玉を磨くとピカピカになると聞いてきました。

親子で遊んでみたいのですが、何という名前の草ですか？



A.

○『草のふしぎ大研究』①をみると「ことがらから調べる」索引があり、その中の「草の成分」という項目で、草の防御システムが紹介されています。

それによると「カタバミの葉をもんで10円玉をみがくとききれいになります。」また「これはシュウ酸という成分の効果です」とあります。カタバミは、虫から食べられないようにするために、シュウ酸を全草に含んでいるようです。

○また『ハートのはっぱ かたばみ』②は知識絵本なのですが、カタバミが葉を閉じること、種を遠くに飛ばすことなどについても、分かりやすい表現で説明してあります。

『毒・食虫・不思議な植物』③にも、カタバミのことが掲載されています。その他の様々な仕掛けを持った植物についての記述があり、興味を広げてくれます。

○その他、植物の不思議な力について紹介している本に、『植物は考える生きもの！？』④や『雑草たちの陣取り合戦』⑤などがあります。

子どもさんと草遊びを体験された後、植物の面白い生態について、興味を広げてあげられてはいかがでしょうか。

① 『草のふしぎ大研究』稲垣栄洋著 PHP 研究所刊 470/イ 子ども図書室

② 『ハートのはっぱ かたばみ』多田多恵子・文 広野多珂子・絵 福音館書店刊  
479/タ/P 子ども図書室

③ 『毒・食虫・不思議な植物』(179p-181p) 奥井真司著 データハウス刊  
470/オ 2階閲覧室

④ 『植物は考える生きもの！？』野田道子・文 藤田ひおこ・絵 PHP 研究所  
471/ノ 子ども図書室

⑤ 『雑草たちの陣取り合戦』根本正之著 小峰書店 471/ネ 子ども図書室

※ 参考になるサイト 国立科学博物館：[www.kahaku.go.jp](http://www.kahaku.go.jp)



お問い合わせ 熊本県立図書館

〒862-8612 熊本市中央区出水2-5-1

TEL:096-384-5000 FAX:096-385-4214 Email:toshokan@pref.kumamoto.lg.jp